

# 令和元年度 決算報告書

- 1 資金収支計算書
- 2 事業活動収支計算書
- 3 貸借対照表
- 4 資金収支内訳表
- 5 事業活動収支内訳表

学校法人 九州総合学院

# 資金収支計算書

平成31年 4月 1日から

令和 2年 3月 31日まで

学校法人 九州総合学院

(単位:円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	431,350,000	438,217,695	△ 6,867,695
手数料収入	7,180,000	7,856,000	△ 676,000
補助金収入	3,309,000	3,339,408	△ 30,408
付随事業・収益事業収入	131,700,000	124,312,769	7,387,231
受取利息・配当金収入	5,600	1,683	3,917
雑収入	7,003,518	6,606,281	397,237
借入金等収入		60,000,000	△ 60,000,000
前受金収入	220,635,000	224,722,420	△ 4,087,420
その他の収入	49,300,000	103,298,548	△ 53,998,548
資金収入調整勘定	△ 175,415,000	△ 227,099,311	51,684,311
前年度繰越支払資金	304,406,215	229,465,910	
<b>収入の部 合計</b>	<b>979,474,333</b>	<b>970,721,403</b>	<b>8,752,930</b>
支出の部			
人件費支出	290,346,518	301,939,710	△ 11,593,192
教育研究経費支出	96,670,000	94,884,611	1,785,389
管理経費支出	139,050,000	157,999,171	△ 18,949,171
借入金等利息支出	6,600,000	6,024,195	575,805
借入金等返済支出	57,192,000	117,192,000	△ 60,000,000
施設関係支出	25,000,000	58,174,654	△ 33,174,654
設備関係支出	14,100,000	39,012,007	△ 24,912,007
資産運用支出		1,105,200	△ 1,105,200
その他の支出	81,230,000	107,638,871	△ 26,408,871
資金支出調整勘定	△ 6,250,000	△ 42,235,689	35,985,689
翌年度繰越支払資金	275,535,815	128,986,673	146,549,142
<b>支出の部 合計</b>	<b>979,474,333</b>	<b>970,721,403</b>	<b>8,752,930</b>

# 事業活動収支計算書

平成31年4月 1日から  
令和 2年3月31日まで

学校法人 九州総合学院  
(単位：円)

		科目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	431,350,000	438,217,695	△ 6,867,695
		手数料	7,180,000	7,856,000	△ 676,000
		経常費等補助金	3,309,000	3,339,408	△ 30,408
		付随事業収入	97,700,000	99,725,404	△ 2,025,404
		雑収入	7,003,518	6,567,321	436,197
		<b>教育活動収入計</b>	<b>546,542,518</b>	<b>555,705,828</b>	<b>△ 9,163,310</b>
	支事業の活動の部	人件費	271,146,518	275,718,428	△ 4,571,910
		教育研究経費	110,800,000	112,268,895	△ 1,468,895
		管理経費	117,770,000	151,134,351	△ 33,364,351
		<b>教育活動支出計</b>	<b>499,716,518</b>	<b>539,121,674</b>	<b>△ 39,405,156</b>
		<b>教育活動収支差額</b>	<b>46,826,000</b>	<b>16,584,154</b>	<b>30,241,846</b>
教育活動外収支	収事業の活動の部	受取利息・配当金	5,600	1,683	3,917
		その他の教育活動外収入	34,000,000	24,626,325	9,373,675
		<b>教育活動外収入計</b>	<b>34,005,600</b>	<b>24,628,008</b>	<b>9,377,592</b>
	支事業の活動の部	借入金等利息	6,600,000	6,024,195	575,805
		その他の教育活動外支出	42,240,000	30,355,163	11,884,837
		<b>教育活動外支出計</b>	<b>48,840,000</b>	<b>36,379,358</b>	<b>12,460,642</b>
		<b>教育活動外収支差額</b>	<b>△ 14,834,400</b>	<b>△ 11,751,350</b>	<b>△ 3,083,050</b>
		<b>経常収支差額</b>	<b>31,991,600</b>	<b>4,832,804</b>	<b>27,158,796</b>
特別収支	支事業の活動の部	資産処分差額		1,848,969	△ 1,848,969
		特別支出計	0	1,848,969	△ 1,848,969
			<b>特別収支差額</b>	<b>0</b>	<b>△ 1,848,969</b>
		<b>当年度収支差額</b>	<b>31,991,600</b>	<b>2,983,835</b>	<b>29,007,765</b>
		前年度繰越収支差額	547,302,563	289,864,261	257,438,302
		<b>翌年度繰越収支差額</b>	<b>579,294,163</b>	<b>292,848,096</b>	<b>286,446,067</b>
(参考)					
		事業活動収入計	580,548,118	580,333,836	214,282
		事業活動支出計	548,556,518	577,350,001	△ 28,793,483

# 貸借対照表

令和2年 3月 31日

学校法人 九州総合学院

(単位:円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	1,079,809,576	994,010,821	85,798,755
有形固定資産	1,047,535,453	992,413,628	55,121,825
その他の固定資産	32,274,123	1,597,193	30,676,930
流動資産	159,274,653	265,562,568	△ 106,287,915
資産の部合計	1,239,084,229	1,259,573,389	△ 20,489,160
負債の部			
固定負債	500,195,680	541,036,000	△ 40,840,320
流動負債	302,386,211	285,018,886	17,367,325
負債の部合計	802,581,891	826,054,886	△ 23,472,995
純資産の部			
基本金	143,654,242	143,654,242	0
繰越収支差額	292,848,096	289,864,261	2,983,835
純資産の部合計	436,502,338	433,518,503	2,983,835
負債及び純資産の部合計	1,239,084,229	1,259,573,389	△ 20,489,160

資金収支内訳表

平成31年 4月 1日から  
令和 2年 3月 31日まで

学校法人 九州総合学院  
(単位:円)

収入の部							
科目	部門	学校法人	九州医学技術専門学校	九州工科自動車専門学校	鹿児島情報ビジネス 公務員専門学校	五島日本語学校	総額
学生生徒等納付金収入			126,825,000	142,468,000	168,924,695		438,217,695
手数料収入			2,952,000	3,310,800	1,273,200	320,000	7,856,000
補助金収入			839,196	24,000	2,476,212		3,339,408
付随事業・収益事業収入			16,072,893	30,484,171	77,755,705		124,312,769
受取利息・配当金収入		52	1,100	149	315	67	1,683
雑収入			2,815,013	2,835,182	956,086		6,606,281
借入金等収入					60,000,000		60,000,000
計		52	149,505,202	179,122,302	311,386,213	320,067	640,333,836
支出の部							0
人件費支出		2,000,000	71,734,252	82,597,476	133,334,688	12,273,294	301,939,710
教育研究経費支出			32,438,202	23,628,502	36,854,507	1,963,400	94,884,611
管理経費支出		14,743,201	30,589,904	36,987,803	73,281,023	2,397,240	157,999,171
借入金等利息支出			527,470	1,987,965	3,508,760		6,024,195
借入金等返済支出			19,992,000	18,000,000	79,200,000		117,192,000
施設関係支出			45,766,963	1,472,200	9,510,672	1,424,819	58,174,654
設備関係支出			5,740,720	11,550,380	9,937,152	11,783,755	39,012,007
計		16,743,201	206,789,511	176,224,326	345,626,802	29,842,508	775,226,348

# 事業活動収支内訳表

平成31年 4月 1日から

令和 2年 3月31日まで

学校法人 九州総合学院

(単位:円)

科目		部門	学校法人	九州医学技術 専門学校	九州工科自動車 専門学校	鹿児島情報ビジネス 公務員専門学校	五島日本語学校	総 額
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金		126,825,000	142,468,000	168,924,695		438,217,695
		手数料		2,952,000	3,310,800	1,273,200	320,000	7,856,000
		経常費等補助金		839,196	24,000	2,476,212		3,339,408
		付随事業収入		16,072,893	30,484,171	53,168,340		99,725,404
		雑収入		2,815,013	2,835,182	917,126		6,567,321
		<b>教育活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>149,504,102</b>	<b>179,122,153</b>	<b>226,759,573</b>	<b>320,000</b>	<b>555,705,828</b>
	事業活動支出の部	人件費	2,000,000	71,734,252	82,597,476	119,386,700		275,718,428
		教育研究経費		34,218,867	33,175,632	44,720,398	153,998	112,268,895
		管理経費	14,743,201	36,281,674	37,778,628	61,993,869	336,979	151,134,351
		<b>教育活動支出計</b>	<b>16,743,201</b>	<b>142,234,793</b>	<b>153,551,736</b>	<b>226,100,967</b>	<b>490,977</b>	<b>539,121,674</b>
<b>教育活動収支差額</b>		<b>△ 16,743,201</b>	<b>7,269,309</b>	<b>25,570,417</b>	<b>658,606</b>	<b>△ 170,977</b>	<b>16,584,154</b>	
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	52	1,100	149	315	67	1,683
		その他の教育活動外収入				24,626,325		24,626,325
		<b>教育活動外収入計</b>	<b>52</b>	<b>1,100</b>	<b>149</b>	<b>24,626,640</b>	<b>67</b>	<b>24,628,008</b>
	支出の部	借入金等利息		527,470	1,987,965	3,508,760		6,024,195
		その他の教育活動外支出				30,355,163		30,355,163
		<b>教育活動外支出計</b>	<b>0</b>	<b>527,470</b>	<b>1,987,965</b>	<b>33,863,923</b>	<b>0</b>	<b>36,379,358</b>
<b>教育活動外収支差額</b>		<b>52</b>	<b>△ 526,370</b>	<b>△ 1,987,816</b>	<b>△ 9,237,283</b>	<b>67</b>	<b>△ 11,751,350</b>	
経常収支差額		△ 16,743,149	6,742,939	23,582,601	△ 8,578,677	△ 170,910	4,832,804	
支事	資産処分差額		6	3	1,848,960		1,848,969	

科目		部門					総 額
		学校法人	九州医学技術 専門学校	九州工科自動車 専門学校	鹿児島情報ビジネス 公務員専門学校	五島日本語学校	
特別 収 支	出業 の活 部動						0
	特別支出計	0	6	3	1,848,960	0	1,848,969
	特別収支差額	0	△ 6	△ 3	△ 1,848,960	0	△ 1,848,969
基本金組入前当年度収支差額		△ 16,743,149	6,742,933	23,582,598	△ 10,427,637	△ 170,910	2,983,835
当年度収支差額		△ 16,743,149	6,742,933	23,582,598	△ 10,427,637	△ 170,910	2,983,835

(参考)

事業活動収入計	52	149,505,202	179,122,302	251,386,213	320,067	580,333,836
事業活動支出計	16,743,201	142,762,269	155,539,704	261,813,850	490,977	577,350,001

# 学校法人 九州総合学院 財産目録

令和2年3月31日 現在

I 資産総額	1,239,084,229円
内基本財産	1,079,809,576円
運用財産	159,274,653円
II 負債総額	802,581,891円
III 正味財産	436,502,338円

科 目	金 額
I 資産総額	1,239,084,229
1. 基本財産	1,079,809,576
土地	23,761.15㎡ 629,677,475
建物	6,338.54㎡ 342,866,213
建物附属設備	27,421,797
構築物	1,861,836
機械装置	5,220,542
教育研究用機器備品	24,118,537
管理用機器備品	6,084,212
図書	9,597,555
車両	687,286
電話加入権	320,030
施設利用権	110,567
出資金	150,000
ソフトウェア	1,101,235
リサイクル預託金	112,200
敷金	1,105,200
開業費	29,374,891
2. 運用財産	159,274,653
現金預金	128,986,673
未収入金	13,448,288
貯蔵品	10,392,136
前払金	4,363,630
立替金	390,809
仮払金	1,693,117
II 負債総額	802,581,891
1. 固定負債	500,195,680
長期借入金	483,844,000
長期未払金	16,351,680
2. 流動負債	302,386,211
短期借入金(返済期間が1年以内の長期借入金)	57,192,000
未払金	17,640,911
前受金	224,722,420
預り金	2,830,880
III 正味財産(資産総額-負債総額)	436,502,338

2020.3.31

## 2019年度 学校法人九州総合学院 事業報告

### 1. 2019年度主要活動/事業報告

#### (1) 九州医学技術専門学校

- ・第4回研究発表会:2019年12月21日(土)長崎大学医学部にて実施  
研究発表演題数3年生:17演題、2年生:7演題  
入学予定者は例年通り招待し、今回は初めて高等学校の先生を招待した。  
特別講演は法医学と臨床検査技師の関りについてお話をいただき、興味を持つ学生が数名現れた。
- ・昨年同様「入学前プログラム」「基礎学力テスト」を行い、化学の補習を吉濱先生(五島日本語学校)へお願いした。  
その効果もあり、1年次の留年生が0(ゼロ)であった。(2年次進級率100%)
- ・令和元年度 国家試験、各種検定試験 合格率  
臨床検査技師国家試験 84.6%(全国平均 71.5%)  
医療秘書技能検定 3級:91.7%(全国平均 71.9%)、2級:75%(全国平均 66.8%)  
医療事務技能審査検定 100%(全国平均 86.6%)
- ・セミナーハウスの購入 12月に3年生の希望者に宿泊勉強合宿を行った。今後運営方法含めて要検討。

#### (2) 九州工科自動車専門学校

- ・学 生 募 集 自動車整備科54名 国際自動車科35名
- ・文 科 省 事 業 事業報告書作成「若手自動車整備士の職場定着を支援する教育PGの開発と実証」
- ・合 同 企 業 説 明 会 11/21参加企業37社(留学生受入企業拡大)  
11/13校内にて留学生対象合同企業説明会(TOPRANK)
- ・校内技能コンクール 10/9 来賓12社21名
- ・研 修 旅 行 10/28自動車整備科(東京モーターショー見学) 国際自動車科(福岡モーターショー見学)
- ・地 域 貢 献 江南中学校ナイスライ 地域小学生対象ミニ四駆コース開放 幼稚園Tボール指導
- ・登録支援機関登録 3/12 20登-003978

#### (3) 鹿児島情報ビジネス公務員専門学校

##### 日本人募集

- ① OC実施前に在校生ミーティングを行い、参加高校生の求める情報や不安を共有し、問題解決してあげること出願に繋げることができた。
- ② 個別での高専連絡会を実施することで、高校の先生方と情報を共有でき出願に繋げる事ができた。→3校実施
- ③ OC参加の高校生で進路について悩んでいる高校生については、出来るだけ担任と接触するようにした。
- ④ 在校生の情報(検定合格・就職状況など)を高校に伝えることで高校の担当者との連携強化を図った。
- ⑤ 高校独自で行う行事(職業体験やガイダンス)へ積極的に参加することで、高校生への認知度のアップに努めた。  
→職業体験:1校 , ガイダンス:2校

##### 留学生募集

- ① 在留資格交付率が低い国から高い国へ申請数のウェイトを変えることが十分でなかった。
- ② 介護奨学金の給付数を拡大することができ、留学希望者の母数拡大が図れた。(6名)
- ③ 業者ガイダンス27回への参加, 独自ガイダンス1回の実施  
→ガイダンスで着座した学生(403名)のうち出願が計7名だったが、その7名が友人と出願するなど広がり

- 見せた学校もあった。
- ④ 県外学生のOC参加を送迎サービス込みで実施  
→県外からのOC参加学生が入学した場合、OC割引の特典が功を奏し、参加者は増加したが、残念なことに出願へつながらなかった。
  - ⑤ Facebook, Instagram, Twitter等で情報発信を行った。  
日本人→各学科当番制による情報発信  
留学生→動画を中心に更新

#### (4) 五島日本語学校

- ①認可申請  
・9/5文科省(文化庁)ヒアリング→11/12法務省内示→2/10法務省官報告示
- ②4者連携協定(五島市、長崎県公立大学法人、長崎県五島振興局、KSG)  
・補助金関係、学校設備、学生募集、アルバイト関係、地域住民の理解及び協力の確保等、開校に向け定期的に協議を行い、学生の受け入れ体制を整えた。
- ③学生募集・受入  
・5月にベトナムのダナンにて現地募集  
・現地入試(10月)36名→在留資格申請時(12月)27名→在留資格交付(2月)16名  
・入学に係る手続き案内文書には、入国前健康診断を必須とした。  
・コロナウィルスのため、予定より約2週間早い入国となったが、提携校のスタッフと連携し、3/23に16名全員入国することができた。学生が来島した際、五島市長、市役所職員も出迎えた。  
・入寮後、2週間の寮内待機。
- ④職員研修  
[教務部] 中堅者研修への参加、新任教員研修を実施  
[事推部] 新任生活指導担当者講習会や在留資格申請に係る説明会への参加、新任事務職員研修を実施

### 2. 2020年期中課題と目標

#### (1) 九州医学技術専門学校

教務関係:国家試験、資格検定の合格率のアップ、補習等の強化により学力の底上げを図る。

募集関係:HPの大幅リニューアルに絡めて、WEB、SNSからの資料請求数、来校率をUPする。

なかなか、オンラインでの個別相談等に抵抗ある生徒さんたちに、高校側へ出向いて「出張学校説明会」を行うことで、少しでも生徒さんたちと触れ合う機会を増やす。

昨年度からの引き続きで、高校の先生方との連絡は密にし、信頼関係の継続を図る。

#### (2)九州工科自動車専門学校

- ・学生募集 定員確保(自動車整備科60名 国際自動車科35名)  
Web活用 オンラインオープンキャンパス  
個別Zoom利用説明会  
YouTubeアップ 学校情報配信  
インタグラム・Facebook等  
体験型オープンキャンパスの充実
- ・国家試験合格率アップ(留学生日本語レベルアップ)

### (3)鹿児島情報ビジネス公務員専門学校

#### 1 学校経営方針

産業界や地域社会への信頼度を高め、学生とその保護者に評価される学校づくりを実践し、更なる「KBCC」ブランドの確立を目指す。

#### 2 重点目標

- ① 意欲的でやる気に満ちた情熱的な指導を実践し、その結果にこだわる。  
国家試験・検定資格取得、公務員合格や企業・団体への就職内定状況等の数値を向上させる。
- ② 指導する上で欠かせない専門分野の知識や指導方法等について、常に探究心と向上心を持つ。
- ③ 各組織の係長・主任を中心とする構成員一人ひとりが組織の達成目標を共有し、皆の創意と工夫により実効ある方策を講ずる。

### (4)五島日本語学校

#### <課題>

##### ①信頼関係の構築

- ア)本部と学校との信頼関係
- イ)学校と地域との信頼関係
- ウ)教職員間の信頼関係

##### ②入学実数の減

- ア) (認可申請時) 入学予定者数 50 名 → 入学者数 16 名
- イ) 厳しい学校経営

#### <目標>

##### ① 「ONE TEAM」 ～心を一つにして 基礎固めをしよう～

すべての計画・実践が初めてのことで試行錯誤の連続である。

ア) 校長としての管理能力欠如が原因で本部に迷惑をかけている。長としての覚悟を決めて、謙虚に粛々と学校経営を進めていくことで、信頼を回復する。

イ) 開校当初、コロナウィルス感染症に係る留学生の影響を懸念する声に対して、長崎県、保健所、警察署、五島市、町内会、病院と協議・相談しながら対応した。徐々に島の学校として安心・安全な学校運営をしていることの信頼を得つつある。学生は、教職員や関係機関の事前指導により、交通ルールを守り、礼儀正しい生活をしている。継続して三訣の実践化を進めていく。

ウ) 教職員の意志の疎通を図り、目標に向かって一致団結して組織として事に当たり、学校組織としての基礎を作り上げる。

#### 【学校組織マネジメント】

戦略としては、責任者である校長が目標と方向性を明確に示し(トップダウン)、各部・各係がその目標に向かってどう作戦を立てて動いていくか知恵を寄せ合い(ボトムアップ)、東になって PDCA サイクルで進む。

##### ② 次年度入学者数定数 50 名の確保

- ア) 年間計画と学校体制を見直し、関係機関と連携を図りながら対応を進める。
- イ) 学校 PR 動画を作成し YouTube や FaceBook で発信する。
- ウ) 最終の入管審査を突破するための書類整備のマニュアル化構築を進め、点検チェック体制の研鑽を積む。

### 3. 報告事項・その他

#### (1)九州医学技術専門学校

・時津町の学校グラウンドの斜面が大雨により崩れている。現在応急処置をしているが、今後管理部分からもどのようにするか要検討。

### (2)九州工科自動車専門学校

- ・文科省事業 事業報告書作成(3年計画の2年目終了)
- ・国土交通省監査 2/27 終了 整備機器校正 1 回/1 年

### (3)鹿児島情報ビジネス公務員専門学校

特になし

### (4)五島日本語学校

#### ①コロナ感染拡大防止等に係る取組

- ・入国時、入国後の 2 週間は朝昼夕の 3 回体温チェックの徹底及びマスク着用、手洗い消毒の徹底を指導した。
- ・島民への不安解消対応  
県、保健所、警察からの要請依頼を受けて、入国後 2 週間の寮内待機（外出規制）  
地域住民（町内会）へ文書を配布して説明、寮生活の管理体制の徹底、報道機関を通じて対応説明、職員による買出し等
- ・健康診断（全員、異常なし）の結果を受け、入国後 2 週間の寮内待機を経て外出許可。ただし、マスク着用と手洗い消毒、  
三密を避けることを徹底している。
- ・県からの休業協力要請期間中（5 日間）オンライン授業を行ったが、特に授業進度の遅れはない。

#### ②その他

- ・教職員も学生もよく努力し、言動が誠実であり島の人から信頼を得ている。「信頼を得る鍵は学生の姿、教職員の姿にある」
- ・地域住民からの差し入れ、行事等への協力、小・中学校・町内会からの交流会依頼、街中での留学生の行動を賞賛する声 等

学校法人 九州総合学院  
理事長 川越宏樹 殿

## 監 査 報 告 書

学校法人九州総合学院の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度における会計並びに校務の執行状況を監査した。

会計については、令和元年度資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表及び財産目録につき、伝票、証憑書類その他これに関連する帳簿等を監査し、公務の執行については、令和元年度事業報告書に基づいて監査を実施した。

監査の結果、本校の財務諸表は、令和元年度における収支並びに年度末における財政状況を適正に表示しており、校務の執行は適正妥当であることを認める。

令和2年6月18日

監 事

田 口 喬 巳 

監 事

山 下 俊 夫 